

# クイック設置ガイド

## PV 系統連系形パワーコンディショナ

### SG50CX-P2-JP



- 本書の内容は製品開発に伴い定期的に更新または改定されるため、本書と製品が異なる場合があります。
- 設置作業前にユーザー マニュアルおよびその他の関連する規制の詳細な注意事項を必ずお読みください。ユーザー マニュアルを閲覧または取得するには、<http://www.sungrowpower.com/> にアクセスし、対象機器の型式を検索してください。
- 本装置の設置作業は、有資格者が行う必要があります。有資格者とは法律に定められた資格を取得した方、その方の指示による可能な範囲の補助的作業（関連技能の教育訓練を受けている方など）、かつ関連の法基準などの内容や本製品のドキュメントの内容を理解して頂いている方を指します。
- 設置前に梱包内容が詳細書と一致していることを確認してください。パワーコンディショナ、部品の損傷または不足品ありましたら、弊社または販売店までお問い合わせください。
- ケーブルに触れる場合は、必ず測定器でケーブルに電圧がないことを確認してください。電気作業中は必ず保護服（ヘルメット、安全靴、ゴム手袋、安全帯など）を装着してください。
- 不適切な操作や作業を行うと、作業者または第三者の損傷や死亡、パワーコンディショナの損傷を招く可能性があります。弊社は、安全上の注意事項に反して生じた損害については一切の責任を負いかねます。

## 安全性

太陽系モジュールおよび電力システムに関連する安全上の注意事項に従ってください。注意事項に反した場合、弊社は生じた総外れに対して一切の責任を負いかねます。

### ⚠ 危険

- 太陽電池モジュールは太陽光に曝されると電気エネルギーを生成するため、そのストリングから高電圧が発生しアーク放電や感電が発生する恐れがあります。
- パネルの配線作業を行えるのは、有資格者だけです。
- 電気接続に関するすべての作業については、関連の法規法令や基準に準拠してください。
- パワーコンディショナは電力会社が許可する場合のみ、電力システムに接続できます。
- 筐体は絶対に開けないでください。許可なく筐体を開けた場合、保証および補償請求が無効になります。
- 筐体の蓋を外すと、帯電部品に触れるおそれがあり、感電による死亡または重傷を招く可能性があります。

### ⚠ 警告

パワーコンディショナ本体のすべての警告ラベルおよび銘板は明確に目視で確認できる必要があり、剥がしたり、覆ったり、何かを貼り付けたりしないでください。

### ⚠ 注意

熱くなった部品に触れると火傷の危険性があります。

動作中は高温部品（ヒートシンクなど）に触れないでください。常に安全に触れることができる部分は DC スイッチのみです。

### ⚠ 通知

国設定を行えるのは、有資格者だけです。

国設定を許可なく変更すると、違反行為となる場合があります。

パワーコンディショナ本体上の記号は次のとおりです。



保守を行う前に、パワーコンディショナをすべての外部電源から取り外してください。



表面が高温になっており、60°C を超える可能性があります。

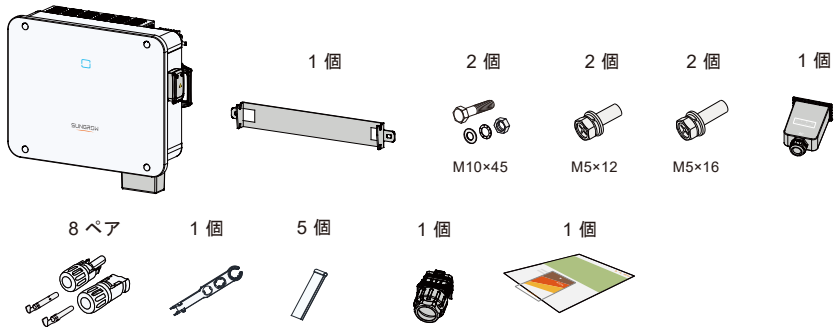


高電圧による感電などの危険があります。  
パワーコンディショナを開いて保守を行えるのは、有資格者だけです。

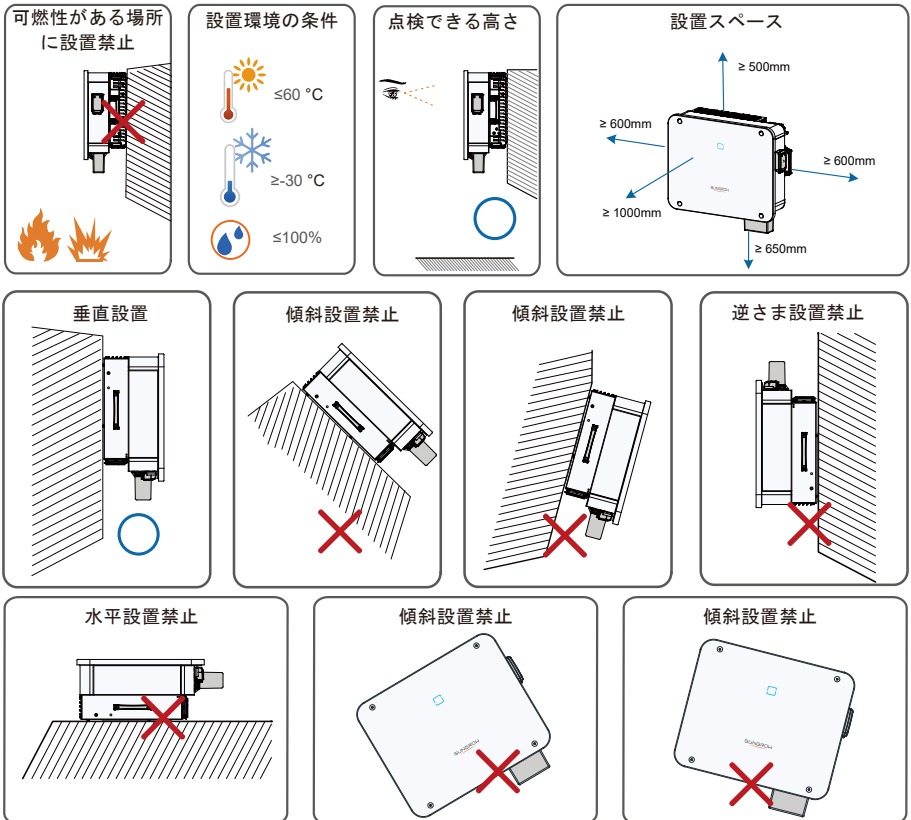


接地端子。

納入品

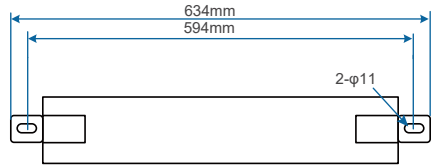
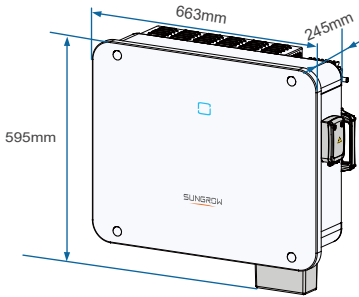


設置場所

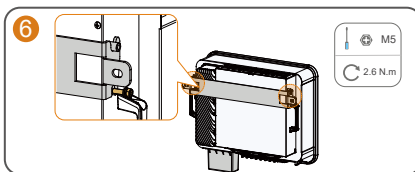
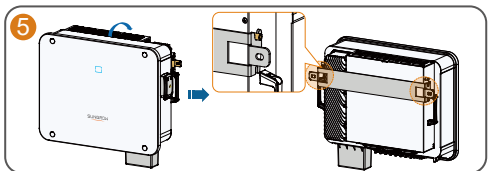
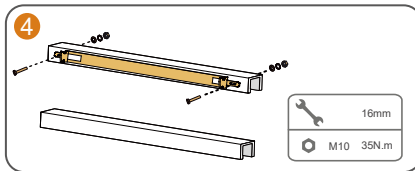
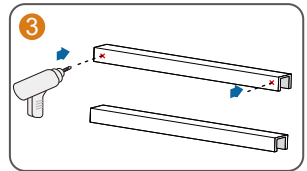
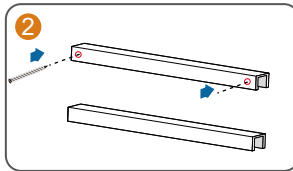
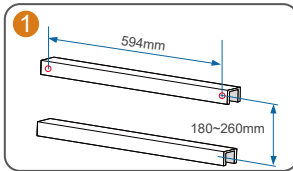


パワーコンディショナの設置角度は、放熱や熱拡散、配線処理、雨水の流れより垂直で設置するのが最良です。垂直以外の角度での設置はパワーコンディショナの故障を招く可能性があります。

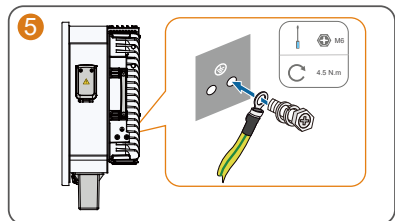
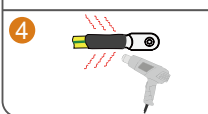
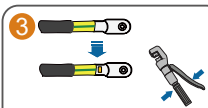
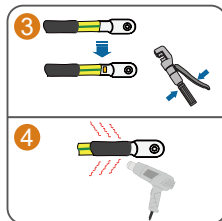
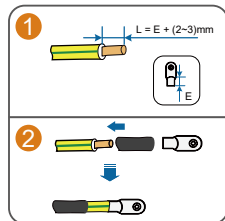
## 寸法



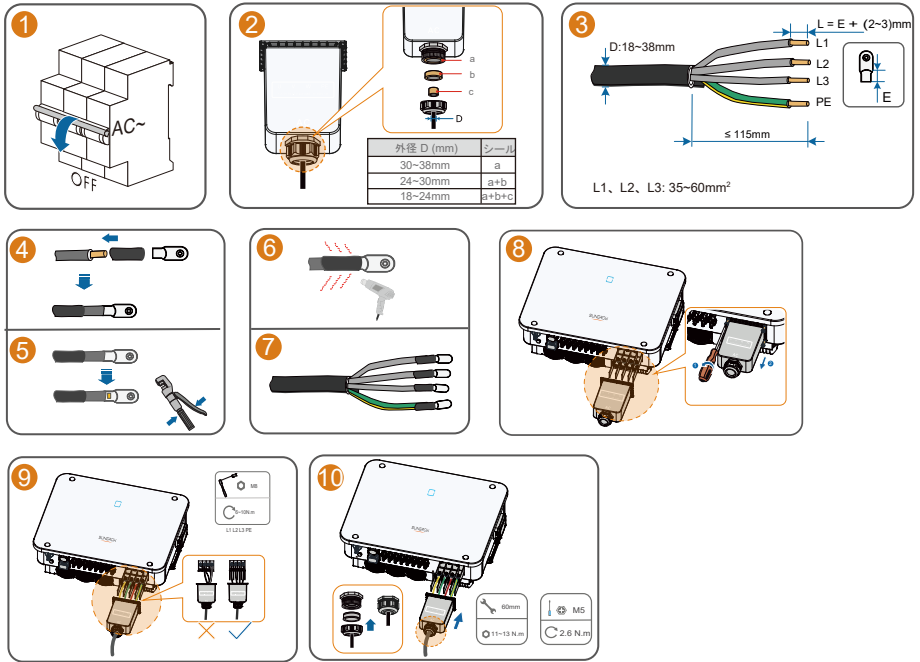
## 取り付け



## PE 接続

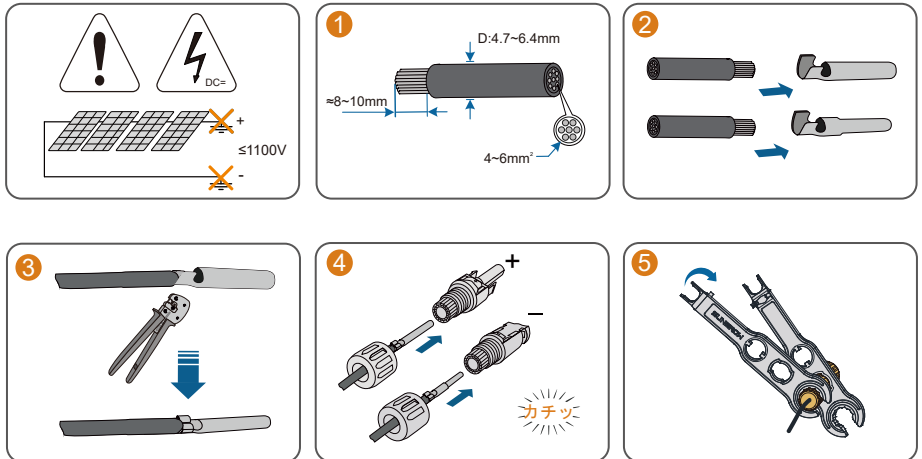


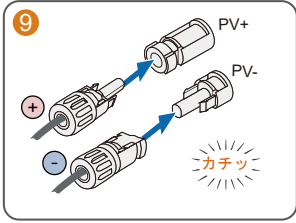
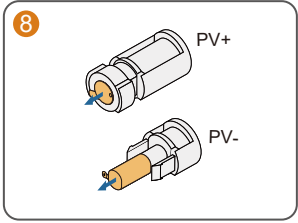
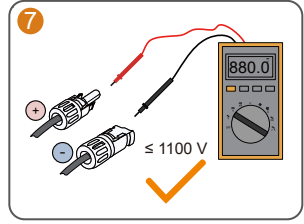
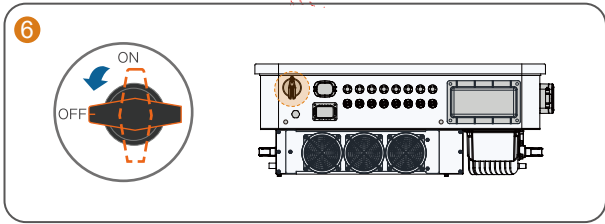
## AC接続 (多芯ケーブルの場合)



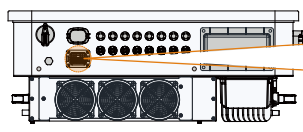
## DC 接続

PV パネルモジュールは接地しないでください。また電圧は 1100V 以内にしてください。





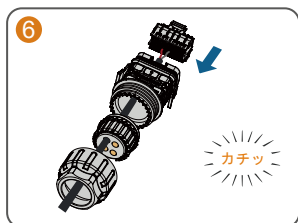
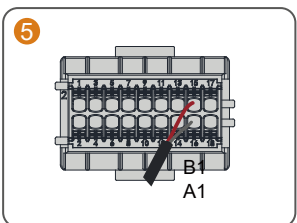
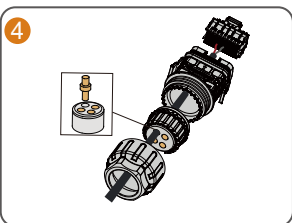
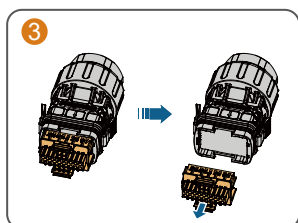
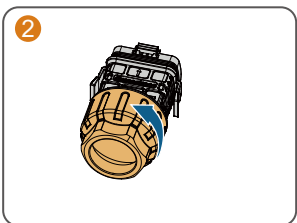
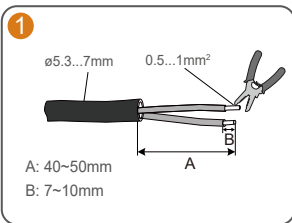
COM2 (DI, DO, RS485)

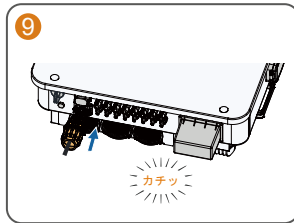
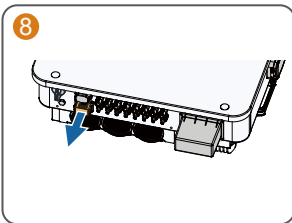
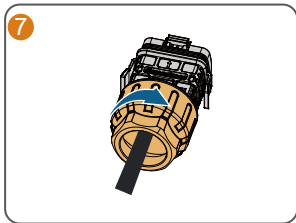


DI					DO	RS485_1	RS485_2	
1	3	5	7	9	11	13	15	17
DI	DI				COM	B1	B1	B2
PGND	PGND				NO	A1	A1	A2
2	4	6	8	10	12	14	16	18

\*RS485\_2 の A2、B2 は使用禁止

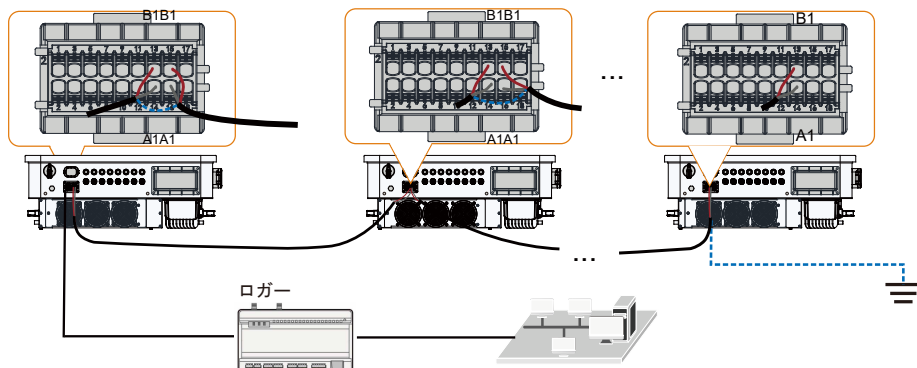
RS485 配線手順。





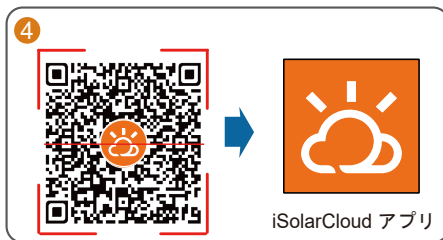
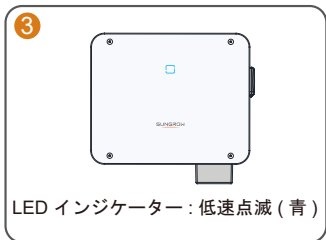
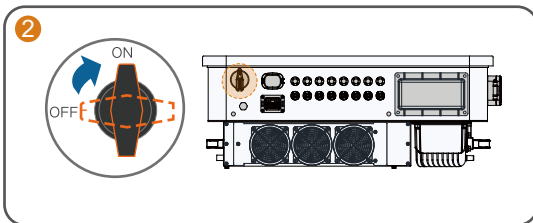
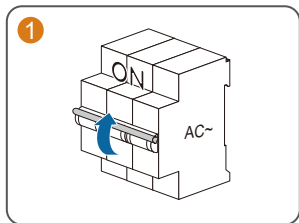
### パワーコンディショナの複数台接続

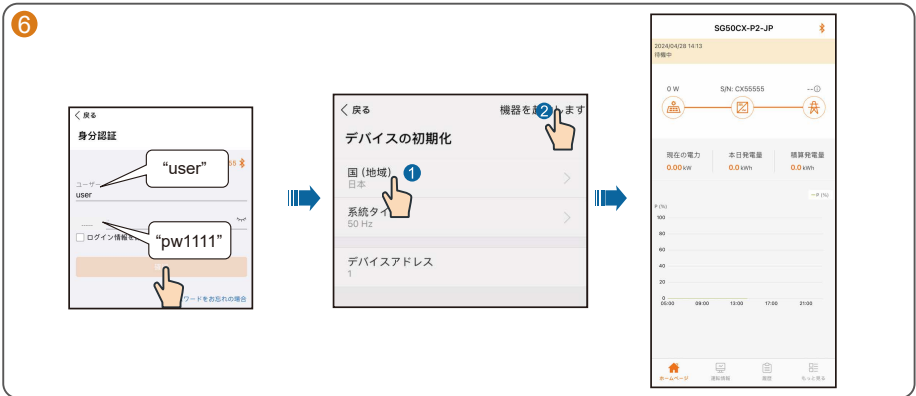
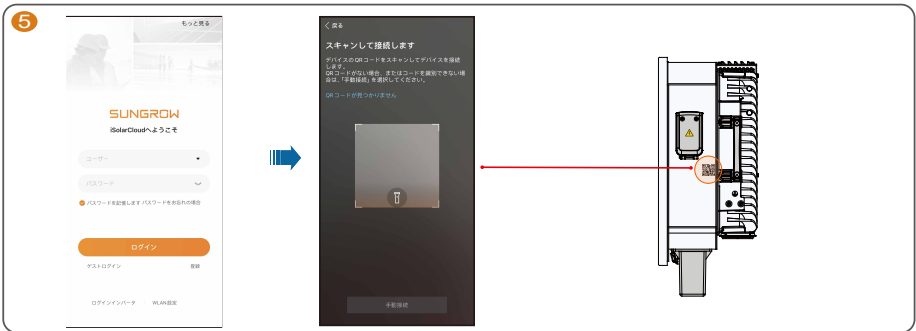
パワーコンディショナが複数台の場合、デジチェーンで接続してください。






通信ケーブルはシールド層がある場合、シールド接地（1点アース）してください。  
通信ケーブルの全長は1000m以内にしてください。

### 試運転





## LED インジケータ

LED の色	状態	定義
	オン	正常運転です。
	高速点滅 (間隔: 0.2 秒)	Bluetoothにてデータ通信中です。 パワーコンディショナの故障は発生していません。
	低速点滅 (間隔: 2 秒)	起動中または待機中です。 直流と交流は接続されていますが運転はしていません。
	低速点滅 1 回、 高速点滅 3 回	PID 修復を実行しています。
	オン	故障発生しています。 運転停止状態です。
	点滅	故障が発生しています。 Bluetoothにてデータ通信中です。
	オフ	直流と交流が遮断されています。



QR コードまたは <http://support.sungrowpower.com/> から詳細情報を表示できます。

